

青山学院大学英文学会「会報」2018年度版「ゼミ紹介」より

皆さんこんにちは、野邊ゼミです！

「コミュニケーション」という語を聞くと、人と人との言葉のやりとりを想像する方が多いと思います。このような言語コミュニケーション以外にも、実は、私たちは人と接する際、顔の表情や視線、体の動きや声の調子など、様々な非言語情報も使用してコミュニケーションを行っています。例えば、初対面の人への第一印象の形成や就職活動の選考面接においても、非言語情報はしっかりと使われていて、非常に大切なものです。私たち野邊ゼミでは、このような非言語情報を含めた対人コミュニケーション、非言語コミュニケーションと言語コミュニケーションとの関係性、異文化間における非言語コミュニケーションなどについて扱っています。2018年度は、3年生だけで20名が所属しており、大所帯です！

授業は、ゼミ生が主体的にアクティブに取り組むプレゼン形式で行われます。前期は、教科書(DeVito. (2017). Human Communication, 14th Edition)を使用して、対人コミュニケーションの基礎を学びます。教科書の担当箇所を事前にグループで割り振り、ゼミ生一人ひとりが内容をまとめたハンドアウトを作成して発表します。もし不十分な部分があれば、野邊先生が補足説明を加えてくださるので、ゼミ生全員で理解を深めることができます。3年次までにコミュニケーション関連の科目を履修済みの人も、少し忘れかけていた基礎用語等をこの前期のうちに再確認し、後期のプロジェクトのテーマ選びにも繋げることができます。後期は、3名までのグループにわかれて、対人コミュニケーションに関する「研究プロジェクト」を行います。自分たちが設定したテーマについて、先行研究をもとに、約半年じっくりと学術的に調べることができる、4年制大学のゼミならではの活動です。プロジェクトの例としては、「日本人の笑顔に対するアメリカ人の評価について」「アナウンサーの声の高さ：日英比較」「コマーシャルの分析：日米比較」などがあります。昨年度私たちのグループでは、「トランプ大統領の演説時のジェスチャー」についてとりあげ、大統領のジェスチャーと声の高低や大きさがどのように変化しているのかについて動画と音声の分析を行いました。中間発表は複数回あり、野邊先生やゼミ生からの質問、意見、アドバイス等を参考にしながら改善し、翌年の1月にレポートとして提出します。

4月下旬には、野邊先生とゼミ生全員での食事会、夏休みには静岡県伊東で2泊3日のゼミ合宿が行われました。食事会では、美味しい料理を囲んで様々なお話をすることで、ゼミ生と野邊先生、ゼミ生同士の距離がぐっと縮まりました。夏合宿では、後期の研究プロジェクトの準備に加え、温泉や美味しい食事、4年生企画の就活相談会など盛り沢山な内容で、和気藹々と過ごすことができました。

他のゼミにはない野邊ゼミならではの大変大きなポイントは、野邊先生がゼミ生の就職活動を全面的に支援してくださることです。先生は、約 20 年この活動を続けられていて、ゼミ卒業生は多方面の第一線で活躍しておられます。3 年生には、まず、夏合宿時にエントリーシートを添削して、一人ひとりに親身に具体的なアドバイスをくださいます。ES の書き方、内容のポイントを学ぶことができ、就職活動に向けた大きな一歩を踏み出すことができます。その改善版を秋の大学祭の頃に再提出し、冬にはその提出済の改善版エントリーシートをもとに、就職活動を既に終えた 4 年生と野邊先生が面接官役となって、模擬面接が行われます（今年度も、日本航空で約 20 年お勤めの後、現在、都内の専門学校でエアライン科の講師をなさっている先生にも、面接官役をお願いする予定です）。夏休みの ES 提出、夏合宿での返却、4 年生との相談会、秋の改善版 ES の提出、そして冬の模擬面接と、活動の準備を本番に向けて着実に行うことができます。

一方、4 年生には、5 月～6 月に、志望者の多い企業・業界向けのグループディスカッションや面接の「練習会」を複数回してくださいます。選考スケジュールに合わせて本番に近い形で行われるので、それぞれの段階で自分が克服すべき課題に気付き、即改善することができます。今年度この練習会には、同じ業界を第一志望として目指す早稲田大教育学部の 4 年生からも参加希望があり、一緒に取り組みました。本番形式のこの練習会に参加できたことで、私自身、実際の選考面接に落ち着いて臨むことができました。長い就職活動中、不安な気持ちになることもありますが、同じ夢を持ったゼミ生とともに全力投球することで、切磋琢磨しながら最後まで頑張ることができます。過去数年のゼミ 4 年生の卒業後の進路決定状況は、

- ・ 2017 年 3 月卒の 12 名：航空・客室乗務員 6 名、航空・地上職 2 名、テレビ局、銀行、損保、メーカー各 1 名
- ・ 2018 年 3 月卒の 9 名：航空・客室乗務員 4 名、損保、百貨店、ホテル、IT、ブライダル各 1 名
- ・ 2019 年 3 月卒予定の 2 名：航空・客室乗務員 2 名

です。

さらに野邊先生は、ゼミ生の中で志願者の多い企業にお勤めの社会人の方から、ゼミの授業中以外の時間帯にお話を伺う機会を、毎年設けてくださいます。今年度は、客室乗務員として日本航空にお勤めのゼミ OG の方にお越しいただき、お仕事のやりがいや魅力、難しさそして待遇や特典など様々なことを直接伺うことができました。私たちが持っている働くことへのぼんやりとしたイメージが、よりはっきりと具体化される、本当

に貴重で魅力的な会です。このように野邊先生は、私たちゼミ生のことを親身に考え、たくさんの学びの場を与えてくださるとても温かな教授です！

野邊ゼミに入ると、

- ・対人コミュニケーションについて学び研究できる！
- ・就職活動に対する意識を高められる！
- ・お互い高めあうことができる素敵な仲間に出会える！
- ・普段は見られない野邊先生のお茶目な一面が見られる！（笑）

コミュニケーションのゼミは毎年人気が高く、野邊ゼミも志望者が多めですが、皆さんが野邊ゼミで研究したいことや経験したいことへの熱い想いを、予備登録時にしっかりと入力してください。きっと伝わります！魅力あふれる野邊ゼミで、皆さんの大学生活後半を、私たちと一緒にもっともっと充実させましょう☆☆☆

（文責：舟橋 茉里奈）

担当者野邊より：2019年度後期のみ特別研究期間の予定で、2019年度のゼミは、前期のみ水曜日の1・2時限の時間帯での開講、ゼミ合宿は8月上旬の実施を予定していません。